

小学生の保護者用

子育て支援に関するアンケート

いただいた回答は宇土市の子育て支援の充実に生かされます

【ご協力をお願い】

宇土市では、第2期宇土市子ども・子育て支援事業計画（令和2年度～6年度）に基づき、「宇土っ子のゆたかな心と 元気な体を育む」を基本理念として様々な事業を実施してきました。

引き続き、こどもの笑顔があふれるまちづくりを進めるため、「第3期宇土市子ども・子育て支援事業計画（宇土市こども計画）」を作成します。

この計画を作るにあたっては、保育や子育て支援などについて、どのようなサービスがどれだけ必要かを把握することが欠かせません。

そこで、小学生のお子さま約 1,000 人の方に調査票を送付して、その保護者の方にアンケートを行います。このアンケートは、日ごろのみなさんの考えや気持ちをお答えいただき、子どもが宇土市に住みたい、そして、住み続けたいと思えるような宇土市をつくるために貴重なご意見をいただくためのアンケートです。

寄せられたご意見・ご要望は計画書作成の基礎資料として大切に活用させていただきますので、ぜひとも皆さまのご協力をお願いします。

令和6年4月

宇土市長 元松茂樹

〈パソコンやスマートフォン等からオンラインで回答も可能です〉

以下のQRコードを読み込むか、URLを入力してアクセスしてください。

回答時には以下ログインIDとパスワードが必要になります。

QRコード



URL

https://src3.webcas.net/form/pub/src3/uto_syogakuoya

※オンラインで回答した場合、この調査票の返送は不要です。

【ご記入のお願い】

1. 特にただし書きのある場合以外は、封筒の宛名のお子さんについてご記入ください。
2. アンケートは、お子さんの保護者の方がご回答ください。
3. 回答は、あてはまる選択肢の番号に「○」をつけてください。
4. 設問によってご回答いただく方が限られる場合があります。ただし書きや矢印に従ってご回答ください。
5. ご記入が済みましたら、同封の返信用封筒（切手不要）に入れて**4月29日（月）まで**にご投函ください。
6. ご不明な点、その他アンケートに関して疑問な点などがございましたら、下記にお問い合わせください。

宇土市 健康福祉部 子育て支援課 保育支援係
電話：0964-27-3323



回答するに当たってお読みください

あなたがお住まいの市町村では、子ども・子育て支援法（平成24年法律第65号）に基づく新たな子ども・子育て支援の制度（以下「子ども・子育て支援新制度」といいます。）の下で、教育・保育・子育て支援の充実を図るため、5年間を一期とする子ども・子育て支援事業計画を作成し、計画的に給付・事業を実施することとされています（平成27年度から実施）。

本調査は、この計画で確保を図るべき教育・保育・子育て支援の「量の見込み」を市町村が算出するため、住民の皆さんの教育・保育・子育て支援に関する「現在の利用状況」や「今後の利用希望」を把握するために行うものです。

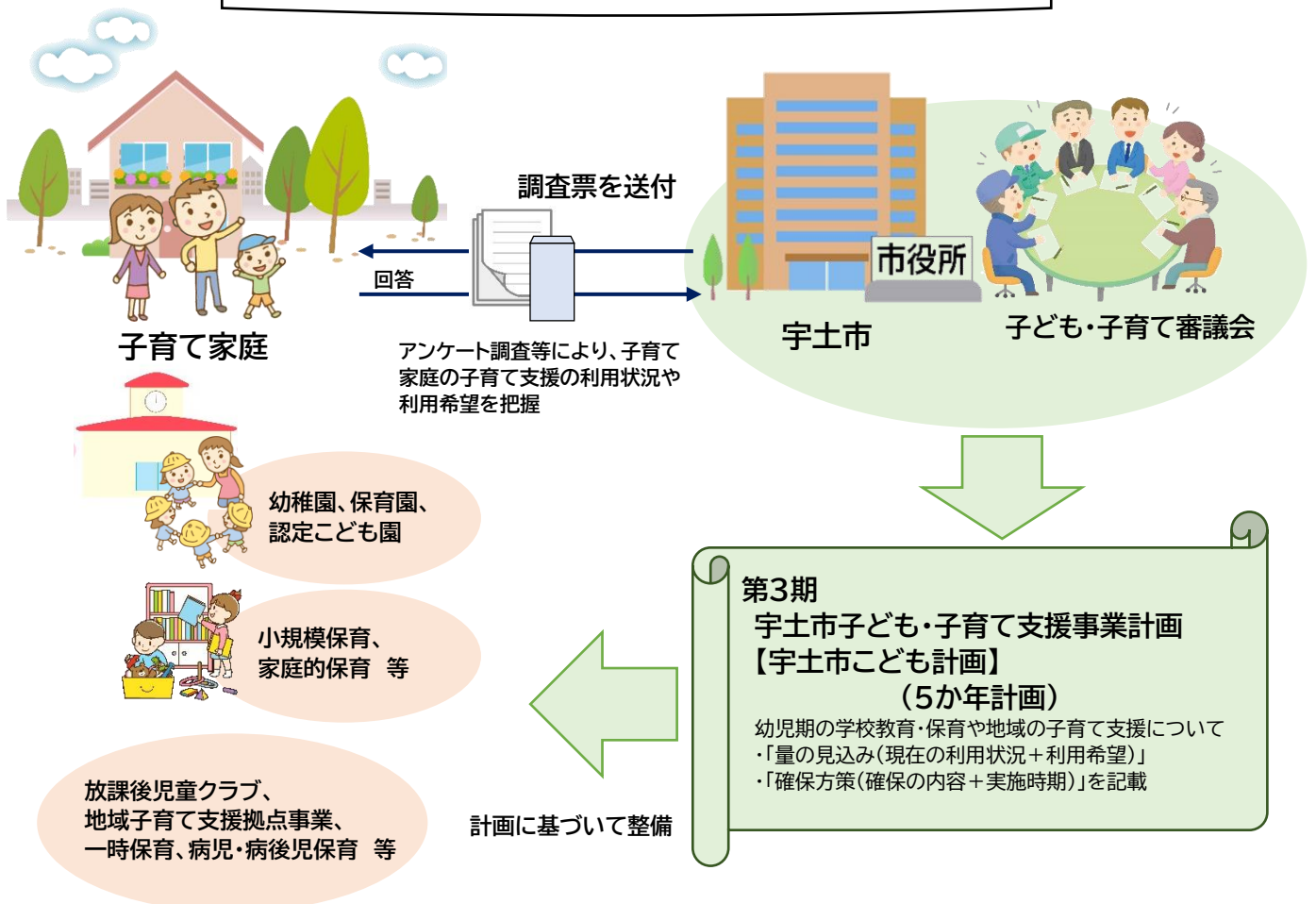
なお、ここで回答していただいた内容（施設や事業の利用希望等）は、施設や事業の具体的な利用の可否を確認・決定するものではありません。将来の利用希望を変更していただいても構いません。

また、国が推進している「子ども・子育て支援新制度」は、以下のような考え方に基づいています。

- 子ども・子育て支援新制度は、急速な少子化の進行、家庭・地域を取り巻く環境の変化に対応して、子どもや保護者に必要な支援を行い、一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会を実現することを目的としています。

- 子どもの成長においては、乳児期におけるしっかりとした愛着形成を基礎とした情緒の安定や他者への信頼感の醸成、幼児期における他者との関わりや基本的な生きる力の獲得、学童期における心身の健全な発達を通じて、一人ひとりがかけがえのない個性ある存在として認められるとともに、自己肯定感を持って育まれることが重要です。子ども・子育て支援新制度は、社会全体の責任として、そのような環境を整備することを目指しています。
- 子ども・子育て支援は、以上のような考え方をもとに、保護者には子育てについての第一義的責任があることを前提としつつ、保護者が子育てについての責任を果たすことや、子育ての権利を享受することが可能となるような支援を行うものです。
地域や社会が保護者の、子育てに対する負担や不安、孤立感を和らげることを通じて、保護者が自己肯定感を持ちながら子どもと向き合える環境を整え、親としての成長を支援し、子育てや子どもの成長に喜びや生きがいを感じることができるよう支援を目指しています。

いただいた回答は地域の子育て支援の充実に生かされます



1 封筒の宛名のお子さんご家族の状況について

問 1 あなたのお住まいの地区は次のうちどちらですか。（1つだけ○）

- | | | | |
|-------|-------|-------|-------|
| 1. 宇土 | 2. 花園 | 3. 轟 | 4. 走湯 |
| 5. 緑川 | 6. 網津 | 7. 網田 | |

問 2 宛名のお子さんの学年をご記入ください。（（ ）内に数字でご記入ください。）

小学（ ）年生

問 3 このアンケートにご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんから見た関係でお答えください。（1つだけ○）

- | | | |
|-------|-------|-----------|
| 1. 母親 | 2. 父親 | 3. その他（ ） |
|-------|-------|-----------|

問 4 このアンケートにご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。（1つだけ○）

- | | |
|-------------------|------------|
| 1. 配偶者がいる（事実婚を含む） | 2. 配偶者はいない |
|-------------------|------------|

問 5 宛名のお子さんと一緒に暮らしている人は誰ですか。（あてはまるものすべてに○）
ご回答いただいている方で一緒に暮らしているのであれば含めてお答えください。

- | | | | |
|-------|-----------|----------|-------|
| 1. 母親 | 2. 父親 | 3. 兄弟・姉妹 | 4. 祖父 |
| 5. 祖母 | 6. その他（ ） | | |

問 6 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。お子さんから見た関係であてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|----------|-----------|---------|
| 1. 父母ともに | 2. 主に母親 | 3. 主に父親 |
| 4. 主に祖父母 | 5. その他（ ） | |

問 7 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。（当てはまるものすべてに○）

- | |
|------------------------------------|
| 1. 日常的に祖父母などの親族にみてもらえる |
| 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母などの親族にみてもらえる |
| 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる |
| 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる |
| 5. いずれもない |

問 8 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）をするうえで、気軽に相談できる人や相談できる場所がありますか。（1つだけ〇）

1. いる／ある

問 8 (1) へ

2. いない／ない

問 9 へ

問 8 で「1.いる／ある」に〇をつけた方にうかがいます。

問 8 (1) お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。（あてはまるものすべてに〇）

1. 配偶者

2. その他の家族・親族

3. 隣近所の人

4. 知人・友人

5. 学校

6. 子育て支援センターなどの行政機関や相談窓口

7. 医師・看護師などの医療機関の職員

8. 民生委員・児童委員、主任児童委員

9. インターネットの相談窓口やネット仲間

10. その他（ ）

問 9 現在の生活に経済的なゆとりがありますか。（1つだけ〇）

1. かなりある

2. まあまあある

3. ふつう

4. あまりない

5. まったくない



2 宛名のお子さんの保護者の就労状況について

問 10 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

※フルタイム：1週5日程度・1日8時間程度の就労

問 10 (1) 母親【母親がいない場合は記入は不要です】（1つだけ〇）

1. フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
2. フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である
3. パート・アルバイトなどで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
4. パート・アルバイトなどで就労しているが、産休・育休・介護休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまで就労したことがない

問 10 (1) で「1～4」（就労している）に〇をつけた方にうかがいます。

問 10 (1) -1 「就労日数」、「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。

就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

1週当たり（ ）日 1日当たり（ ）時間

問 10 (1) -2 「家を出る時刻」、「帰宅時刻」をお答えください。

時刻が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時刻は「9時～18時」のように24時間制でご記入ください。

家を出る時刻（ ）時（ ）分頃 帰宅時刻（ ）時（ ）分頃

問 10 (1) で「3、4」（パート・アルバイトなどで就労している）に〇をつけた方にうかがいます。

問 10 (1) -3 フルタイムへの転換（就労形態の転換）希望はありますか。（1つだけ〇）

1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイトなどの就労を続けることを希望している
4. パート・アルバイトなどをやめて子育てや家事に専念したい

問 10 (1) で「5、6」に〇をつけた方にうかがいます。

問 10 (1) -4 就労したいという希望はありますか。あてはまる番号・記号それぞれ1つに〇をつけ、該当する（ ）内には数字をご記入ください。

1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）
2. 1年より先、一番下の子どもが（ ）歳になったころに就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
→希望する就労形態 ア. フルタイム
 イ. パートタイム、アルバイトなど（「ア」以外）
 →1週当たり（ ）日 1日当たり（ ）時間

3 宛名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業等の利用状況について

問 11 下記の支援サービスをこれまでに利用したことはありますか。また、今後利用したいと思いませんか。それぞれのサービスごとに当てはまるものを選んでください。

| | | 認知度・利用状況 | | | 今後の利用意向 | | |
|----|----------------------------|-----------|------------------|------|---------|-------|-------|
| | | 利用したことがある | 知っているが、利用したことがない | 知らない | 利用したい | 利用しない | わからない |
| 1 | 母親（父親）学級、両親学級、育児学級 | 1 | 2 | 3 | 1 | 2 | 3 |
| 2 | 保健センターの情報・相談事業 | 1 | 2 | 3 | 1 | 2 | 3 |
| 3 | 家庭教育に関する学級・講座 | 1 | 2 | 3 | 1 | 2 | 3 |
| 4 | 保育所や幼稚園の園庭等の開放 | 1 | 2 | 3 | 1 | 2 | 3 |
| 5 | 子育ての総合相談窓口 | 1 | 2 | 3 | 1 | 2 | 3 |
| 6 | 市発行の子育て支援情報誌 | 1 | 2 | 3 | 1 | 2 | 3 |
| 7 | ファミリーサポートセンター | 1 | 2 | 3 | 1 | 2 | 3 |
| 8 | 児童センター | 1 | 2 | 3 | 1 | 2 | 3 |
| 9 | 放課後児童クラブ（学童保育）※1 | 1 | 2 | 3 | 1 | 2 | 3 |
| 10 | 放課後等デイサービス | 1 | 2 | 3 | 1 | 2 | 3 |
| 11 | 子育て短期支援（ショートステイ、トワイライトステイ） | 1 | 2 | 3 | 1 | 2 | 3 |

※1 「放課後児童クラブ（学童保育）」…保護者が就労などにより昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもに生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

4 宛名のお子さんの病気の際の対応について

問 12 この1年間に、宛名のお子さんが病気やけがで学校を休まなければならなかったことはありましたか。

1. あった

問 12 (1) へ

2. なかった

問 13 へ

問 12 (1) お子さんが病気や病後（感染症など）、またはけがで学校を休んだり、放課後児童クラブ（学童保育所）などの預かりサービスが利用できなかつたりしたことがあった場合の、この1年間に行った対処方法としてあてはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も（ ）内に数字でご記入ください（半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください）。

| 1年間の対処方法 | 日数 |
|-----------------------------|------|
| ア. 父親が休んだ（仕事等） | （ ）日 |
| イ. 母親が休んだ（仕事等） | （ ）日 |
| ウ. （同居者を含む）親族・知人に子どもを看てもらった | （ ）日 |
| エ. 父親又は母親のうち就労していない保護者が看た | （ ）日 |
| オ. 病児・病後児の保育を利用した | （ ）日 |
| カ. ベビーシッター、チャイルドシッターを利用した | （ ）日 |
| キ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた | （ ）日 |
| ク. その他（ ） | （ ）日 |

問 12 (2) へ

問 13 へ

問 12 (1) で「ア」「イ」のいずれかに回答した方にうかがいます。

問 12 (2) その際、「できれば病児・病後児のための保育施設などを利用したい」と思われまし
たか。あてはまる番号1つに○をつけ、日数についても()内に数字でご記入くださ
い。なお、病児・病後児のための事業などの利用には、一定の利用料がかかり、利用前
にかかりつけ医の受診が必要となります。

1. できれば病児・病後児保育施設などを利用したい

⇒ 利用を希望する日数 () 日

⇒ 利用を希望する場所

ア. 宇土市内 イ. 市外 () 市・町

問 13 へ

2. 利用したいとは思わない

問 12 (3) へ

問 12 (2) で「2. 利用したいとは思わない」に○をつけた方にうかがいます。

問 12 (3) その理由はなんですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 病児・病後児を他人に看てもらうのは不安

2. 質に不安がある

3. 利便性(立地や利用可能時間日数など)がよくない

4. 利用料がかかる・高い

5. 利用料がわからない

6. 親が仕事を休んで対応する

7. 利用方法(手続きなど)がわからない

8. その他 ()

5 不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かりなどの利用について

問 13 宛名のお子さんについて、病気のため以外に、私用（冠婚葬祭、リフレッシュなど）、親の通院、不定期の就労などの目的で不定期的に利用している事業はありますか。あてはまる番号すべてに○をつけ、1年間の利用日数（おおよそ）も（ ）内に数字でご記入ください。

| 利用している事業・日数（年間） | |
|--|------|
| 1. 一時預かり（私用など理由を問わずに認定こども園や一部の認可保育所などで一時的に子どもを預かる事業） | （ ）日 |
| 2. ファミリーサポートセンター（地域住民が子どもを預かる事業） | （ ）日 |
| 3. ベビーシッター、チャイルドシッター | （ ）日 |
| 4. その他（ ） | （ ）日 |
| 5. 利用していない | |

問 14 宛名のお子さんについて、私用（冠婚葬祭、リフレッシュなど）、親の通院、不定期の就労などの目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください（利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を（ ）内に数字でご記入ください）。なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

| | |
|---|-------|
| 1. 利用したい | 計（ ）日 |
| ア. 私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事など）、リフレッシュ目的 | （ ）日 |
| イ. 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院など | （ ）日 |
| ウ. 不定期の就労 | （ ）日 |
| エ. その他（ ） | （ ）日 |
| 2. 利用する必要はない | |

問 15 宛名のお子さんについて、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族（兄弟姉妹含む）の育児疲れや育児不安、病気など）により、泊りがけで年間何日くらい家族以外に預ける必要があると思いますか。短期入所生活援助事業（ショートステイ）（児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業）の利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な泊数をご記入ください（利用したい泊数の合計と、目的別の内訳の泊数を（ ）内に数字でご記入ください。）。なお事業の利用に当たっては、一定の利用料がかかります。

| | |
|-------------------|-------|
| 1. 利用したい | 計（ ）泊 |
| ア. 冠婚葬祭 | （ ）泊 |
| イ. 保護者や家族の育児疲れ・不安 | （ ）泊 |
| ウ. 保護者や家族の病気 | （ ）泊 |
| エ. その他（ ） | （ ）泊 |
| 2. 利用する必要はない | |

6 通信端末の利用についておうかがいします。

問 16 あなたは、宛名のお子さんに携帯電話・スマートフォン・タブレットなどの通信端末を持たせていますか。（1つだけ○）

| | |
|------------|------------|
| 1. 持たせている | 問 16 (1) へ |
| 2. 持たせていない | 問 17 へ |

問 16 で「1. 持たせている」に○をつけた方にお尋ねします。

問 16 (1) あなたは、宛名のお子さんが携帯電話等を利用する場合、何かのルールを決めていますか。（あてはまるものすべてに○）

| | |
|------------------------|------------------|
| 1. 利用する時間を限定している | 2. 利用する場所を限定している |
| 3. 利用する目的を限定している | 4. フィルタリングをかけている |
| 5. その他のルールを決めている（ ） | |
| 6. 特にルールは決めず、子どもに任せている | |

7 放課後の過ごし方について

問 17 宛名のお子さんについて、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごしていますか（過ごさせたいと思いますか）。あてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ現状と希望する（該当する）週当たり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ（学童保育）※¹」の場合には、現状の利用時間と利用を希望する時間も数字でご記入ください。時間は24時間制（例：18時）でご記入ください。

| | 現 状 | 希 望 |
|---------------------------------|--------------------------|--------------------------|
| 1. 自宅 | 週（ ）日くらい | 週（ ）日くらい |
| 2. 祖父母宅や友人・知人宅 | 週（ ）日くらい | 週（ ）日くらい |
| 3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など） | 週（ ）日くらい | 週（ ）日くらい |
| 4. 児童センター | 週（ ）日くらい | 週（ ）日くらい |
| 5. 放課後児童クラブ（学童保育）※ ¹ | 週（ ）日くらい →下校時から（ ）時まで | 週（ ）日くらい →下校時から（ ）時まで |
| 6. 放課後子ども教室※ ² | 週（ ）日くらい | 週（ ）日くらい |
| 7. ファミリーサポートセンター | 週（ ）日くらい | 週（ ）日くらい |
| 8. 放課後等デイサービス | 週（ ）日くらい | 週（ ）日くらい |
| 9. その他（公民館、公園など） | 週（ ）日くらい | 週（ ）日くらい |

※1 「放課後児童クラブ（学童保育）」…保護者が就労などにより昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもに生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

※2 「放課後子ども教室」…地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取り組みです。保護者の就労の有無にかかわらず、すべての小学生が利用できます。

問 17 で「5. 放課後児童クラブ（学童保育）」に○をつけた方にかがいます。

問 18 宛名のお子さんについて、今後、放課後児童クラブを利用したいですか、また利用していますか。平日、土曜日、日曜日・祝日及び夏休み・冬休みなどの長期休暇中のそれぞれについて回答してください。

※（１）～（４）のそれぞれについて、あてはまる番号１つに○をつけ、利用したい時間帯を（ ）内に24時間制（例：18時）でご記入ください。また、「2」を選択した場合は希望する学年も（ ）内に数字でお答えください。なお、事業の利用には、一定の利用料がかかります。

問 18（１）平日（１つだけ○）

| | | |
|------------------------------|-----|------------------------------|
| 1. 低学年（1～3年生）の間は利用している・したい | } → | 利用している・したい時間帯 |
| 2. 高学年（ 年生）まで利用している・したい | | （ ）時（ ）分～（ ）時（ ） |
| 3. 利用する必要はない・利用していない | | 分まで |

問 18（２）土曜日（１つだけ○）

| | | |
|------------------------------|-----|------------------------------|
| 1. 低学年（1～3年生）の間は利用している・したい | } → | 利用している・したい時間帯 |
| 2. 高学年（ 年生）まで利用している・したい | | （ ）時（ ）分～（ ）時（ ） |
| 3. 利用する必要はない・利用していない | | 分まで |

問 18（３）日曜日・祝日（１つだけ○）

| | | |
|------------------------------|-----|------------------------------|
| 1. 低学年（1～3年生）の間は利用している・したい | } → | 利用している・したい時間帯 |
| 2. 高学年（ 年生）まで利用している・したい | | （ ）時（ ）分～（ ）時（ ） |
| 3. 利用する必要はない・利用していない | | 分まで |

問 18（４）長期休暇中（１つだけ○）

| | | |
|------------------------------|-----|------------------------------|
| 1. 低学年（1～3年生）の間は利用している・したい | } → | 利用している・したい時間帯 |
| 2. 高学年（ 年生）まで利用している・したい | | （ ）時（ ）分～（ ）時（ ） |
| 3. 利用する必要はない・利用していない | | 分まで |

問 18（４）で「1、2」に○をつけた方にかがいます。

問 18（４）－1 長期休暇中にお弁当等の昼食の提供（有料）があった場合、利用したいですか。

| | |
|----------|--------------|
| 1. 利用したい | 2. 利用する必要はない |
|----------|--------------|

8 お子さんの習いごとについて

問 19 お子さんは、現在習いごと等をしていますか。（あてはまるものすべてに○）

1. 学習塾・進学塾
2. 絵画・音楽・習字
3. 通信教育
4. クラブ活動（野球・サッカー・スイミング等）
5. 英会話
6. その他（）
7. 習いごとはありません

問 19 で「7. 習いごとはありません」と回答した方にうかがいます。

問 19（1） 習いごとをしていない理由をお答えください。（あてはまるものすべてに○）

1. 子どもが「やりたい」と言わないから
2. もっと自由に遊ばせたいから
3. 子どもに何をさせたらいいのかわからないから
4. 習わせる時間的なゆとりがないから
5. 習わせる経済的なゆとりがないから
6. 習いごとの送迎ができないから
7. 習いごとに行かなくても、自分で教えているから
8. 必要とは思わないから
9. 習わせるか習わせないかの判断がつかないから
10. その他（）

問 20 身近な公民館などを使って、ボランティアが勉強を教える無料の学習塾があれば、お子さんを通わせたいと思いますか。（1つだけ○）

1. ぜひ通わせたい
2. 場所などの条件が合えば通わせたい
3. 通わせたくない
4. わからない

9 子育てを支援する生活環境の整備について

問 21 宛名のお子さんと宇土市で外出されるときに、困ること（困ったこと）はありますか。（あてはまるものすべてに○）

1. 自動車の通行が多いにもかかわらず歩道や信号がない道路を目にすることがあり心配
2. 車道と歩道の段差が大きいためベビーカーなどでの通行が著しく困難になっている
3. 交通機関や建物がベビーカーでの移動に配慮されていない
4. トイレがおむつ替えや親子での利用に配慮されていない
5. 授乳する場所や必要な設備がない
6. 小さな子どもとの食事に配慮された場所（店）が少ない
7. 買い物や用事などの合間の気分転換に子どもを遊ばせる場所がない
8. 緑や広い歩道が少ないなど街並みにゆとりとuringおいがない
9. 周囲の人が子ども連れを迷惑そうに見る
10. 荷物や子どもに手をとられて困っているときに手を貸してくれる人が少ない
11. その他（ ）
12. 特にない

問 22 お住まいの地域における子どもの遊び場に関して満足していますか。（1つだけ○）

1. 満足している
2. 満足していない
3. どちらとも思わない
4. わからない

問 23 お住まいの地域の子どもの遊び場について日頃感じることは何ですか。（あてはまるものすべてに○）

1. 近くに遊び場がない
2. 雨の日に遊べる場所がない
3. 思い切り遊ぶために十分な広さがない
4. 遊具の種類が充実していない
5. 不衛生である（ゴミの不法投棄など）
6. いつも閑散としていて寂しい感じがする
7. 遊具などの設備が古くて危険である
8. 緑や水辺など子どもが自然にふれあう場が少ない
9. 遊び場やその周辺の環境が悪くて安心して遊べない（見通しが悪いなど）
10. 遊び場のトイレがおむつ替えや親子での利用に配慮されていない
11. 遊び場周辺の道路を通行する自動車が多く危険に感じることもある
12. 遊び場に行っても子どもと同じ歳くらいの遊び仲間がない
13. その他（ ）
14. 特に感じることはない

10 すべての方に、育児休業など職場の両立支援制度について

問 24 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。

| 母 親 | 父 親 |
|--|--|
| 1. 働いていなかった 2. 取得した（取得中である） 3. 取得していない | 1. 働いていなかった 2. 取得した（取得中である） 3. 取得していない |

問 24 (1) へ

問 24 (1) へ

問 24 で「3. 取得していない」と回答した方にうかがいます。

問 24 (1) 取得していない理由は何ですか。母親、父親それぞれについて、当てはまるすべての番号を（ ）内に数字でご記入ください。

| 母 親 | 父 親 |
|--|-----|
| () | () |
| 1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった 2. 仕事が忙しかった 3. (産休後に) 仕事に早く復帰したかった 4. 仕事に戻るのが難しそうだった 5. 昇給・昇格などが遅れそうだった 6. 収入減となり、経済的に苦しくなる 7. 保育園などに預けることができた 8. 配偶者が育児休業制度を利用した 9. 配偶者が無職、祖父母などの親族に見てもらえるなど、制度を利用する必要がなかった 10. 子育てや家事に専念するため退職した 11. 職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった) 12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった 13. 育児休業を取得できることを知らなかった 14. 産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らず、退職した 15. その他() | |

11 宛名のお子さんにかかわらず、子育て全般についてうかがいます。

問 25 あなたは、子育てをどのように思いますか。(1つだけ○)

- | | |
|-----------------|-------------|
| 1. 大変楽しい | 2. 楽しいことが多い |
| 3. つらいと感じるときが多い | 4. とてもつらい |

問 26 ゆったりとした気分で子どもと過ごせる時間がありますか。(1つだけ○)

- | | |
|----------|-----------|
| 1. 十分ある | 2. まあまあある |
| 3. あまりない | 4. 全くない |

問 27 ふだん家族の間で会話などのコミュニケーションができていますか。(1つだけ○)

- | | |
|--------------|--------------|
| 1. 十分できている | 2. まあまあできている |
| 3. あまりできていない | 4. 全くできていない |

問 28 家族で協力して子育てをしていますか。(1つだけ○)

- | | |
|---------------|---------------|
| 1. 十分協力している | 2. まあまあ協力している |
| 3. あまり協力していない | 4. 全く協力していない |

問 29 あなたは、近所づきあいをどの程度していますか。(1つだけ○)

- | | |
|----------------|-------------|
| 1. お互いの家を行き来する | 2. 会えば会話をする |
| 3. 会えば挨拶をする | 4. つきあいはない |

問 30 地域の人から子どものことで声をかけてもらうことがありますか。(1つだけ○)

- | | |
|-----------|---------|
| 1. よくある | 2. 時々ある |
| 3. ほとんどない | 4. 全くない |

問 31 子育てに不安や負担を感じるがありますか。(1つだけ○)

- | | |
|--------------------|-----------------|
| 1. 不安や負担を感じる | 2. 多少は不安や負担を感じる |
| 3. あまり不安や負担などは感じない | 4. 不安や負担などは感じない |
| 5. なんともいえない | |

問 32 宇土市は子育てしやすいまちだと思いますか。(1つだけ〇)

| | |
|--------------|-----------------|
| 1. 思う | 2. どちらかといえば思う |
| 3. どちらとも言えない | 4. どちらかといえば思わない |
| 5. 思わない | |

問 33 宇土市の子ども・子育てに関する以下の取組について、どの程度満足していますか。(それぞれに1つだけ〇)

| | | 満足 | どちらかとい えは満足 | どちらとも いえ | どちらかとい えは不満 | 不満 |
|---|---|----|----------------|-------------|----------------|----|
| 1 | 子育てのための経済的支援 (医療費助成などの子育てのための支援がある) | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 2 | 子育てに関する情報提供 (困ったときに必要な情報が受け取れる・相談ができる) | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 3 | こどもの視点に立った居場所づくりの充実 (こどもが過ごす場所がある) | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 4 | こどもや親の健康の確保 (乳幼児期までの親と子の心と身体の健康づくり支援がある) | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 5 | 小児医療の充実 (こどもが病気の時でも安心できる医療体制がある) | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 6 | 児童虐待防止対策の充実 (虐待を防ぐための支援やすぐに発見・対応できる体制がある) | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 7 | ひとり親家庭等の自立支援の推進 (ひとり親家庭などさまざまな状況にある家庭への支援がある) | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 8 | 障がい児施策の充実 (障害や特性に応じた支援が受けられる) | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 9 | 就学前の教育・保育サービスや子育て支援サービス (幼児教育・保育の環境やサービスの体制が整えられている) | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |

問 34 あなたは、「子どもの権利」を知っていますか。(1つだけ○)

※「子どもの権利」とは、「子どもの権利条約」に定められている次の4つの権利があります。

- ①生きる権利…住む場所や食べ物がある。医療が受けられる。命が守られる。
- ②育つ権利…教育が受けられる。持っている能力を伸ばせる。
- ③守られる権利…虐待を受けない。労働を強要されない。幸せを奪われない。
- ④参加する権利…自分の意見を自由に言える。団体活動や集会を開ける。

1. 名前も内容も知っている
2. 名前は知っているが内容は知らなかった
3. 知らなかった

問 35 子どもの権利の中で特に大切だと思うことはどれですか。(○は3つまで)

1. 人種や性別、宗教などで差別されないこと
2. 障がいのある子が差別されないこと
3. 子どもが知りたいことを隠さないこと
4. 暴力や言葉で傷つけないこと
5. 家族が仲良く一緒に過ごす時間をもつこと
6. 自分の考えを自由に言えること
7. 人と違う自分らしさが認められること
8. 自分の秘密が守られること
9. 自分のことは自分で決められること
10. 自由な時間をもつこと
11. 自由な呼び掛けでグループを作り集まれること
12. 必要な情報を知ることや、参加する手助けを受けられること

問 36 あなたは、子育てをされていて、子どもからの意見や要望を聞き、それらを取り入れるように意識をしたことはありますか。(1つだけ○)

1. 常にしている
2. ときどきしている
3. あまりしていない
4. まったくしたことがない

問 37 子どもを健やかに生み育てるために、市にどのようなことを期待しますか。(あてはまるものすべてに○)

| |
|--|
| <ol style="list-style-type: none">1. 子育てに関する相談や保護者同士が交流できる場を増やす2. 子育ての意義・大切さなどの啓発3. 保育サービスの費用負担軽減や児童手当など、子育てのための経済的支援4. 母子保健サービスや子どもの救急医療の体制の整備5. 子どもの発達、気になる情緒や行動に関する支援の充実6. 虐待防止など、子どもの人権を守る取り組みを進める7. 延長保育などいろいろなニーズに合った保育サービスの充実8. ひとり親家庭などそれぞれの家庭のあり方に応じた子育て支援の充実9. 子育てボランティアなど地域で子育てを支える活動を活発にする10. 放課後児童クラブや児童センターのほかにも、子どもの放課後の居場所を増やす11. 地域で子どもたちが遊んだり、スポーツしたりする場や機会を増やす12. 子どもの「生きる力」を育むための教育の充実13. 非行防止などの青少年健全育成対策の充実14. 仕事と子育ての両立しやすい環境づくりについての企業への啓発15. 道路や施設などのバリアフリー化を進める16. 子どもを事故や犯罪の被害から守るための対策を進める17. その他 ()18. 特にない |
|--|

問 38 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、自由にご記入ください。

| |
|---|
| <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> |
|---|

アンケートにご協力いただきありがとうございました。切手は貼らずに同封の封筒に入れ、ご投函ください。